

## 9/26 表現やコミュニケーション法学ぶ

今月の置戸中学校学校祭を前に9月26日、中央公民館で演劇ワークショップが開催されました。総合的な学習の時間の一環として行われ、劇団風の子北海道で制作担当の木島理恵子さんが講師を務めました。木島さんは「演技を通して自分の思いをどう伝えるか学び楽しんでほしい」と表現やコミュニケーション法をアドバイスし、子どもたちの笑顔の輪の中に溶け込んでいました。



## 9/27 交通事故死ゼロ4000日達成

置戸町内での交通事故死ゼロの日数が9月14日で4000日に達したことを記念し、交通安全住民大会が中央公民館で開かれました。大会には町民60人ほどが参加し、道知事感謝状などが井上町長に伝達されました。新目標は4500日で、達成日は平成27年1月27日。参加者を代表して町青年団体連絡協議会会長などが交通安全に気を配ることを宣言し、誓いを新たにしていました。



## 10/5 10コース90ホールの熱戦

おけとウルトラパークゴルフ大会が10月5、6日の両日、おけとパークゴルフ場で開催され、全道各地から96人が出場。内閣総理大臣賞などの獲得を目指し10コース90ホールで熱戦が繰り広げられました。一般男子の部は山崎和彦さん、女子の部は岡崎泰子さん、シニア男子の部は小路文男さんがそれぞれ優勝し、北見市からの出場選手が各部門の首位を独占する結果となりました。



## 10/6 生ごみを堆肥化し還元

各家庭から排出された生ごみを主原料として製造した生ごみ堆肥の町民還元が10月6日、町堆肥供給センターで行われました。この日は、十分に発酵が進み、湯気の立ち上るホカホカの堆肥約40トンが用意され、集まった190世帯余りの町民へ無償で還元。有機質に富み、土壌改良剤としての効果が期待できる生ごみ堆肥は、家庭菜園や花壇づくりに用いられます。

